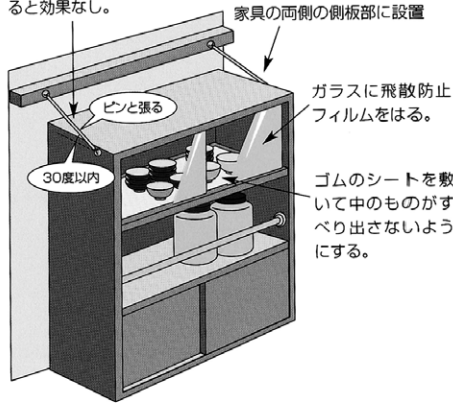
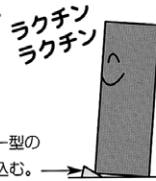


家具とくさりやベルトの角度は30度以内。たるみがあると効果なし。



*壁に穴をあけられない場合

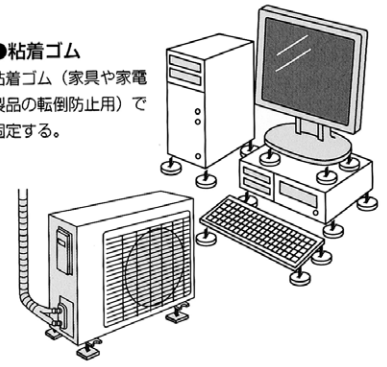
●後ろもたれ気味に置く。
家具は少なくとも垂直に置いてください。下をわずかに前方に出して上を壁に付けて置くかと安心です。



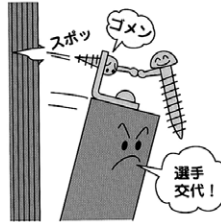
ドラストッパー型の固定具を差し込む。

●粘着ゴム

粘着ゴム（家具や家電製品の転倒防止用）で固定する。



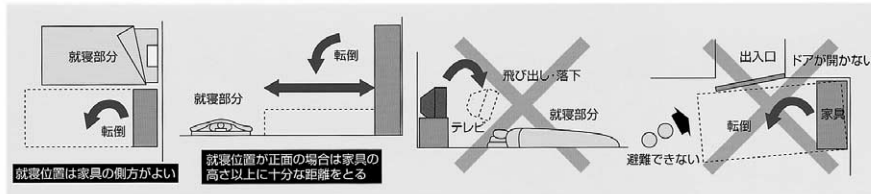
●金具は正しく取り付け。
金具は取付場所や取付方法によって「固定度」が大きく異なれます。



木ネジは長めのものをご使用ください。

(4) 家具の配置の見直し

寝る部屋や出入口付近に家具は置かないようにしましょう。



(5) 家電製品、ピアノなどの固定

取扱説明書、購入した店、メーカーに固定方法を問い合わせましょう。
(買い替えのポイント)
テレビやパソコンなど、家電製品の買い替え時には、軽いものを選びましょう。

(6) 不要な物は捨てる。リサイクルに出す。

古着・古雑誌など、要らない物は処分しましょう。日頃のすっきり生活が、揺れからの避難をスムーズにします。

2) ガラスなどの飛散防止

■ガラスには飛散防止フィルムを貼る。

・少なくとも、長くいる部屋（寝室、居間など）や裸でいるお風呂の窓には飛散防止フィルムを貼りましょう。

■高価な品物は専用パテで固定する。

■食器の飛び出しにも注意する。



南海地震等の大きな地震が発生した時は、大きな揺れによって部屋中の家具が倒れ、耐震性の低い家やビルが倒壊することにより、人が亡くなったりケガをしたりします。また、割れたガラスや散乱した食器でケガをすることもあります。

阪神・淡路大震災では、死亡やケガの原因の約8割が家具などの転倒落下や家屋の倒壊によるものでした。家具の固定と家屋の耐震補強をすることで、揺れによる被害をほとんどなくすることができます。

また、窓ガラスの飛散防止や食器が散乱することを防ぐことでケガも防ぎます。

四国職業能力開発大学校 平成20年度学生募集

- ▶ 募集学科・定員 生産技術科 20名
電子技術科 20名
住居環境科 20名
情報技術科 20名
- ▶ 応募資格 高等学校を卒業した者
(3月卒業見込み者を含む。)
- ▶ 入試科目 数学(数学I)、英語(英語I)

- ▶ 願書受付 平成20年1月21日(月)～
1月30日(水) (消印有効)
- ▶ 試験日 平成20年2月5日(火)
- ▶ 合格発表 平成20年2月18日(月)
- ▶ 問い合わせ 四国職業能力開発大学校 学務課
☎ 0877-24-6255